

# 免疫チェックポイント阻害薬を使用している患者様へ

すぐに病院に連絡が必要な症状

## 脳炎・髄膜炎

- いつもより強い頭痛
- 繰り返し嘔吐・ひどい吐き気
- 首を前に曲げにくい

## 心筋炎

- 安静時に動悸がある
- 不整脈が出ている
- 胸痛がある

## 間質性肺炎

- いつもより息が苦しい
- 痰の出ない咳が急に増えた
- 38.0度以上の発熱

## 神経障害・筋炎

- まぶたが上がりにくい
- 物が二重に見える
- 飲み込みにくさがある
- 立てない
- 力が入りにくい
- めまい・意識が薄れる

## 皮膚・粘膜障害

- 体の広範囲に発疹・ただれがある
- 発疹がどんどん広がる
- 目が充血する
- 水ぶくれがある
- ひどい口内炎がある

2、3日以内に症状が回復しなければ連絡が必要な症状

## 大腸炎・下痢

- 激しい腹痛
- 24時間下痢をしている
- 8回以上排便回数が増加
- 便に血が混じる

## 内分泌障害

- 体がだるい
- 吐き気がある
- 食欲不振が持続する

## 1型糖尿病

- のどがひどく渴く
- 水を多く飲む
- 尿の量や回数が増える

※ここに記載されている以外の症状も出現することがあります



裏面へ➡

## 連絡する際に気をつけていただくこと

●「免疫チェックポイント阻害薬を使用している患者様へというパンフレットを見て、“すぐに病院に連絡が必要な症状”（もしくは）“2、3日以内に症状が回復しなければ連絡が必要な症状”と書いてあったので連絡しました。今、〇〇〇の症状が出ています。」とお伝えください。

代表番号 06-6945-1181

診察券を手元に準備してからご連絡ください

●夜間や休日は主治医不在の場合があるため当直の医師の対応となることがあります。病院に連絡後、当直の医師より「様子を見てください」と指示が出た場合でも、翌平日の診療時間帯に主治医にもう一度連絡するようにしてください。お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

2023年10月18日作成

大阪国際がんセンターICIP チーム

